

自然災害伝承碑 利活用事例①

○教育分野での活用事例

児童書「命をつなぐ防災」

児童書「命をつなぐ防災」の中で、**自然災害伝承碑**を掲載。

昔から数多くの自然災害に見舞われてきており、自然災害はいつどこで起こるか分からないが、**過去に起こった自然災害を知ること**で、**防災に役立てることが出来る**と述べられている。地理院地図にて**地図記号**を探し、**自然災害伝承碑のある場所を検索する方法**が分かりやすく掲載されている。



児童書「命をつなぐ防災」より

鳥取県立鳥取西高等学校

鳥取西高等学校の「地理歴史（地理B）」の授業の中で地理院地図に掲載されている**自然災害伝承碑**などを活用。

この授業の狙いは、「なぜ、そこに自然災害伝承碑があるのか」を調べることで、**地域の地形の特徴、土地利用の変化、過去・近年に発生した自然災害を知り、ハザードマップを使用した災害予測等を学び、住民ひとりひとりの防災行動計画**といった「マイ・タイムライン」の作成を通して**生徒の防災意識を高める**こととされている。



鳥取県立鳥取西高等学校 提供資料より

自然災害伝承碑 利活用事例②

○地方公共団体による活用事例

能代市で定期的に行われている「地元探訪まちあるき」において地理院地図に掲載されている **自然災害伝承碑** **(7カ所)** を探訪するイベントを開催。
現地ガイドもあり**参加者が地域を歩きながら自然と過去の災害情報に触れる機会**を創出する。

秋田県能代市

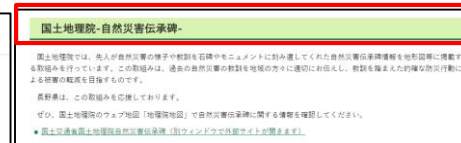


自然災害伝承碑めぐりの様子（能代市提供資料より）

○地方公共団体のHPでの活用事例

長野県

長野県では県内各地に残る災害の伝承にかかる地形や遺構、石碑等のデータを集めて災害伝承カードを作り、**現地を巡って見て感じて、それらが伝える先人たちの教訓を災害の備えに活かす、「過去の災害に学ぶ」ページ**でコンテンツを紹介。
長野県は自然災害伝承碑の取組を応援しています。



<https://www.pref.nagano.lg.jp/sabo/manabu/manabu.html>

大阪府

自然災害伝承碑は、過去に発生した津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害に係る事柄（災害の様相や被害の状況など）が記載されている石碑やモニュメントで、当時の被災状況を伝えると同時に、当時の被災場所に建てられていることが多く、それらを**地図を通して伝えることは、地域住民による防災意識の向上に役立つもの**と期待されます。

大阪府HPより引用



<https://www.pref.osaka.lg.jp/kikikanri/densho/index.html>

自然災害伝承碑 利活用事例③

○地方公共団体のHPでの活用事例

秋田県男鹿市

当時の被災状況を伝えると同時に、当時の被災場所に建てられていることを地図を通じて伝えることで、地域住民の防災意識向上に役立つものと期待とHPで紹介。



男鹿市 OGA CITY

もしもの時は 警報・注意報 避難所 津波ハザードマップ 休日・夜間診療

くらし・手続き 子育て・教育 健康・医療・福祉 観光・文化・スポーツ しごと・産業 市政情報

現在の位置 ホーム > 組織から探す > 危機管理課 > 防災 > 地図情報 > 国土地理院地図に男鹿の自然災害伝承碑が掲載されました

国土地理院地図に男鹿の自然災害伝承碑が掲載されました

Twitter 更新日：2021年03月31日

国土地理院地図の自然災害伝承碑について

自然災害伝承碑の取組

国土地理院では、災害教訓の伝承に関する地図・測量分野からの貢献として、過去の自然災害の教訓を地域の方々に適切にお伝えするとともに、教訓を踏まえた的確な防災行動による被害の軽減を図ることを目的に令和元年6月19日より自然災害に関する石碑やモニュメントなどを地理院地図に掲載しております。

これにより、**当時の被災状況を伝えると同時に、当時の被災場所に建てられていることを地図を通じて伝えることで、地域住民の防災意識向上に役立つものと期待されます。**

国土地理院地図は下記よりご覧ください。
 [国土地理院地図](#)

国土地理院ホームページは下記よりご覧ください。

男鹿の自然災害伝承碑

令和元年9月1日より、市内に存在する6つの自然災害伝承碑が地理院地図へ掲載されております。

【1983年6月26日 日本海中部地震】 会川南小学校児童地震津波殉難の碑（戸賀加茂青砂）



福岡県うきは市

「災害は歴史に学び逃げ遅れゼロ」の取組で石碑や古文書に遺された記録から、過去の災害について学び、日頃から防災意識を高め、災害に備えるとともに、教訓を語り継ぐため、冊子を作成しHPでコンテンツを紹介。



うきは市 Welcome to Ukiha City

うきはブランドを 誇り職を しあわせ彩る うきは市 志持町の白雲通り

くらし 観光 市政

ホーム > 災害対策・国民保護 > ～災害は歴史に学び逃げ遅れゼロへの取組について

災害対策・国民保護

戻る ホーム

～災害は歴史に学び逃げ遅れゼロへの取組について

最終更新日 [2020年3月12日]

日本においては、その位置、地形、地質、気象などの自然的条件から、昔から数多くの自然災害に見舞われてきました。そして、被害を受ける度に、私たちの先人は、その時の様子や教訓を石碑や古文書に記し、後世の私たちに伝えてくれました。



◆大村復興碑（大村天満宮）



災害は歴史に学び 逃げ遅れゼロ

（冊子）
 「災害は歴史に学び逃げ遅れゼロ」の取組について、過去の自然災害の教訓を伝える石碑やモニュメントの位置を地図データとして提供しています。冊子は、過去の自然災害の教訓を伝える石碑やモニュメントの位置を地図データとして提供しています。冊子は、過去の自然災害の教訓を伝える石碑やモニュメントの位置を地図データとして提供しています。

この冊子は、過去の自然災害の教訓を伝える石碑やモニュメントの位置を地図データとして提供しています。冊子は、過去の自然災害の教訓を伝える石碑やモニュメントの位置を地図データとして提供しています。冊子は、過去の自然災害の教訓を伝える石碑やモニュメントの位置を地図データとして提供しています。

災害は歴史に学ぶ (PDF: 14.48メガバイト)

（参考）
 国土交通省国土地理院では、過去に起きた津波や洪水などの自然災害の情報を伝える石碑やモニュメントを地図データとして提供しています。
 自然災害伝承碑 (<http://www.gsi.go.jp/housai/chiri/denghouhi.html>)



<https://www.city.oga.akita.jp/soshik/kiki/bosai/4/1354.html>

http://www.city.ukiha.fukuoka.jp/kij/pub/detail.aspx?c_id=4&id=253

